

INFORMATION

情報ひろば

- 日 日時・日程
- 場 会場
- 対 対象者
- 講 講師
- 内 内容
- 定 定員
- 持 持ち物
- 料 料金・受講料
- 申 申込方法
- 縮 締め切り
- 問 問い合わせ
- 他 その他

土浦市役所 ☎826-1111  
 防災行政無線 ☎0120-826113

**マイシティつちうら**  
 まちの話題やニュースをお届けします。土浦ケーブルテレビ デジタル11ch(111ch)【毎日 9:00/12:00/16:00/20:00 の各15分】

**土浦市メールマガジン**  
 行政、子育て、健康づくり、観光・イベントなどの情報をメールでお届けします。  
 登録はこちら



はたおり作品展



日 2月17日(土)〜25日(日) 午前9時〜午後4時30分  
 場 市立博物館

内 はたごしらえ講座受講生とはたおり伝承グループ「綿の実」による作品展、はたおり(裂き織り)体験  
 料 一般：105円、小中高校生：50円(土曜日は無料)  
 ※はたおり体験の日はホームページをご覧ください。  
 問 市立博物館(☎824・2928)

男女共同参画セミナー  
 「子育て応援講座」

日 2月17日(土) 午前10時〜正午  
 場 本庁舎2階 研修室  
 対 子育て・子育て中の方、こ

れから子育て予定の方、地域の子育て支援に関心のある方

講 神原千恵さん(子連れスタイル推進協会)  
 内 今の子育て常識や、「子育てに関する上で大切な3つのヒント」についてなど  
 定 50人(先着順)  
 申 電話で  
 問 市民活動課(☎827・1107)

NPOセミナー

日 2月16日(金)、23日(金)(全2回) 午後6時〜8時  
 場 本庁舎2階 201会議室  
 講 スポーツ健康支援センター職員  
 内 NPO法人の設立と運営

大人のバドミントンスクール

日 2月14日〜3月7日の水曜日(全4回) 午前9時45分〜11時45分  
 場 水郷体育館

対 基本的なストロークの打てる女性  
 講 大山宏司さん(元実業団選手)  
 定 18人(先着順)  
 持 室内用運動靴、ラケット、飲み物、タオル  
 料 3000円  
 申 電話または直接  
 問 水郷体育館(☎823・4811)

くらしのセミナー  
 つるし雛作り教室

日 2月19日(月) ①午前9時〜正午、②午後1時〜3時30分  
 場 亀城プラザ  
 講 市消費生活連絡協議会資源

のコツを学ぼう」

定 20人(先着順)  
 申 住所、氏名、電話番号を記入して郵送、ファクス、またはメールで  
 日 2月14日(水)  
 問 市民活動課(☎内線2234、FAX 822・9252、shimin-katsudo@city.tsuchiura.jp)

愛護部会員

内 ①うさぎのお手玉雛コース、②耳の大きな犬コース  
 定 各コース30人(先着順、いずれか一方のコースのみ)  
 持 裁縫道具、裁ちばさみ、サインペン、絹糸(黒・赤・白)  
 料 500円  
 申 電話で  
 問 消費生活センター(☎823・3928)

ネイチャーセンター工作教室

日 2月25日(日) 午前11時から、午後2時から  
 場 ネイチャーセンター  
 対 小学生以下(保護者同伴)  
 内 身近な材料を使って、ゆらゆら揺れるお雛様を作成  
 定 各回10人(先着順)  
 申 電話または直接  
 問 ネイチャーセンター(☎826・4829)

自衛隊土浦地域事務所からのお知らせ

□自衛官候補生募集  
 年間を通じて募集しています。  
 対 18歳以上27歳未満の方  
 □予備自衛官募集  
 対 一般公募/18歳以上34歳未満の方、技能公募/18歳以上で国家免許資格を有する方

4月6日(金)

※応募方法など、詳しくはお問い合わせください。  
 問 同事務所(☎821・6986)

霞ヶ浦環境科学センター  
 環境学習フェスタ

日 2月17日(土) 午前10時〜午後3時30分  
 場 同センター(沖宿町)  
 内 環境学習発表会、センター研究室一般公開など  
 問 同センター(☎828・0961)

霞ヶ浦横断サイクルーズ



日 2月25日(日)、3月3日(土)、31日(土) 午前9時30分から  
 場 集合場所/ラクスマリーナ(川口二丁目)  
 内 ホワイトアイリス号で霞ヶ浦を横断して潮来へ。下船後はサイクリングで帰ることもできます。  
 料 片道：1000円、往復：2000円  
 申 電話で  
 ※小学生以下は半額  
 ※詳しくはホームページをご覧ください。  
 問 ラクスマリーナ(☎822・2437)

訂正：No.1210 10ページ 栗田幸一さんの短歌作中の「蛙」は「蛙」の誤りで、正しくは「土浦に土地買ひ家を建てて佳し田仕舞の蛙に鼈振り向く」でした。

冬季バドミントン大会

日 3月4日(日) 午前8時30分  
開場  
場 水郷体育館

対 市内に居住または通勤・通学(高校生以上)している方、または市バドミントン協会登録者

内 ミックスダブルス、男子シングル(各A、B、Cクラスによる個人戦)

※ Cクラスは初級者および女子55歳、男子60歳以上

¥ 1人1000円

申 電話、ファクス、またはメールで

日 2月23日(金)  
問 市体育協会バドミントン部  
(☎090・4840・865  
9 高桑、FAX 825・7120、  
✉takakuwa@ryoko.co.jp)

鵬墨会水墨画展

日 2月27日(火)～3月4日(日)  
午前10時～午後5時(27日は午後1時から、4日は午後3時まで)

場 土浦市民ギャラリー

内 会員の水墨画作品約80点の展示

問 鵬墨会(☎090・7737・2906 坂手)

花ゆるる箏

kotoコンサート

日 2月12日(月) 午後1時30分  
から(開場は午後1時から)

場 県南生涯学習センター

内 「花ゆるる」、「まわりどうろう」ほか

問 箏の音会(☎831・3784 新井)

植木せん定講習会

日 3月14日(水) 午前9時30分  
から(集合は午前9時15分)

場 新治地区公民館

対 シルバー人材センター会員、または満60歳以上の入会希望者

内 せん定の方法・技術などの基礎知識について

定 30人(先着順)

日 2月28日(水)  
問 シルバー人材センター(☎824・8281)

土浦商工会議所女性創業講座

日 2月17日(土)、24日(土) 午前10時～午後3時(全2回)

場 土浦商工会議所(中央二丁目)

対 本格的に起業を検討している、または起業に興味がある女性

※ 男性の受講も可

講 三宅哲之さん(フリーエージェンティスト代表)

内 「起業に必要なものと、いろいろな起業スタイルを学ぼう」ほか

定 10人(先着順)

※ 申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

問 土浦商工会議所(☎822・0391)

観光ボランティアガイド入門講座

日 ①3月6日(火)、②13日(火)、③20日(火)、④27日(火)(全4回)

午前9時30分～11時30分

場 生涯学習館

内 ①「観光ガイドとは」、②「土浦の歴史」、③「土浦の名所等」、④現地研修

定 20人(先着順)

申 電話またはファクスで

日 2月27日(火)  
問 土浦市観光協会(☎824・2810、FAX 824・2819)

霞ヶ浦医療センター 公開市民講座

日 2月27日(火) 午後3時から

場 地域医療研修センター(同医療センター内)

講 星野朝文さん(耳鼻咽喉科)

内 「かんたんな漢方薬の話」

問 同医療センター(☎822・5050)

東京医大茨城医療センターからのお知らせ

市民公開講座

日 3月3日(土) 午後2時～3時

講 酒井晋介さん(整形外科)

内 「腰痛はなぜ起こる? どう治す?」最新のMRIによる診断と専門治療」

肝臓病教室

日 3月17日(土) 午後1時30分～3時30分

講 池上 正さん(消化器内科)

内 「C型肝炎が治ったらどうするか?」ほか

◎ 共通

場 同医療センター(阿見町中央三丁目)

問 同医療センター(☎887・1161)

霞ヶ浦学講座

日 ①2月11日(日)、②3月18日(日)

(日) いずれも午後1時30分～3時30分

場 霞ヶ浦環境科学センター(沖宿町)

講 沼澤 篤さん(同センター)

内 ①「古代～近世：常世の国の内海世界」、②「明治～現代：

水運、治水、利水、環境保全」

定 各回50人(先着順)

申 電話で

他 土浦駅東口より無料送迎バスあり(要申し込み)

問 同センター(☎828・0962)

県南病院 介護予防教室

日 2月25日(日) 午後2時～3時30分(受け付けは午後1時30分)

場 県南病院 デイケア室

講 リハビリテーションスタッフ

内 「暮らしを支える環境作りと福祉用具」

持 筆記用具、動きやすい服装

問 同病院(☎841・1148)

人口肛門・人口ぼうこう保有者のためのオストミー講習会

日 2月25日(日) 午前10時～午後2時30分(受け付けは午前9時30分から)

場 市民ホールやたべ(つくば市谷田部)

講 平山 薫さん(土浦協同病院)

内 講演会および相談、懇談会など

日 2月15日(木)

問 日本オストミー協会茨城県支部南部地区センター(☎876・6838 北村)

耳の日記念行事

日 3月4日(日) 午後1時～3時30分(受け付けは午後0時30分から)

場 総合福祉会館(ウララ2 4階)

講 和田哲郎さん(筑波大学医学医療系 耳鼻咽喉科)ほか

内 講演「難聴の理解と難聴者への接し方」ほか、補聴器相談会(展示あり)

問 茨城県中途失聴・難聴者協会(☎857・5138)

元氣いばらき就職面接会

日 2月15日(木) 午後1時30分～3時30分(受け付けは午後1時から)

場 県水戸合同庁舎(水戸市柵町一丁目)

対 若年者や離職中の求職者

内 参加事業所／県内に本社または就業場所のある事業所約30社

問 いばらき就職・生活総合支援センター(☎029・233・1576)

ちびっこ探険学校  
三日月島

日 3月26日(月)～4月1日(日)

対 小学2～6年生

内 鹿児島県与論島の民俗での共同生活、イカダ作りなどの野外活動

定 日本人小学生200人、在日外国人小学生100人(先着順)

¥ 参加費6万8千円と旅費

× 3月5日(月) ※申込方法など、詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 国際青少年研修協会(☎03・6417・9721)

平成30年度技能検定  
(前期)受検のお知らせ

内 実施職種／1級、2級、3級(造園、機械加工、電子機器組立て、とび、塗装ほか)

¥ 21000円(実技17900円、学科3100円)

※35歳未満の2級、3級受検者は実技試験の一部減免措置があります。

× 受付期間／4月4日(水)～17日(火)

※申請方法など、詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 茨城県職業能力開発協会(☎029・221・8647)

市政のお知らせ information

第7回総合企画審議会

問 政策企画課(☎内線2425)

日程／2月14日(水) 午後1時30分から  
場所／本庁舎3階 301会議室  
内容／第8次土浦市総合計画前期基本計画答申(案)について  
傍聴者定員／10人(先着順)  
傍聴手続／当日会場で(午後1時から)

市政のお知らせ information

第3回土浦市地域公共交通活性化協議会

問 都市計画課(☎内線2370)

日程／2月22日(木) 午前10時から  
場所／本庁舎3階 301、302会議室  
内容／土浦市地域公共交通網形成計画の施策の進捗状況について ほか  
傍聴者定員／10人(先着順)  
傍聴手続／当日会場で(午前9時30分から)

市政のお知らせ information

平成30年度消費生活モニターを募集します

問 消費生活センター(〒300-0043 中央二丁目16-4、☎823-3928)

活動内容／消費生活に関する情報の提供や各種講座などへの参加(謝礼あり)  
応募資格／市内に居住する20歳以上の方  
任期／平成30年4月～平成31年3月  
募集人数／15人  
申込方法／郵便はがきに志望動機、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、モニター経験の有無を記入し郵送  
申込締切／3月16日(金)(必着)  
選考方法／応募はがきの記載内容を参考に選考し、3月下旬に通知



市政のお知らせ

information

入札への参加を希望する方へ



閩管財課 (☎内線2377)

市が発注する建設工事、測量およびコンサルタント、役務の提供、印刷、物品納入などの入札参加資格審査受付を行います。希望する方は、入札参加資格審査申請書を以下の要領で提出してください。

	申請が必要な方	有効期間
建設工事・測量・コンサルタント	新たに登録を希望する方、すでに登録しているが登録業種の追加・変更を希望する方	平成30年6月1日から1年間
役務の提供・印刷・物品納入	全ての方	平成30年6月1日から2年間

受付期間／2月15日(木)～28日(水) (必着)

提出方法／直接または郵送で

※詳しくは、市ホームページまたは管財課で配布する「要項」をご覧ください。

市政のお知らせ

information

障害基礎年金のご案内

閩国保年金課 (☎内線2290)

国民年金加入中に病気・ケガにより障害の状態(精神の障害やガンなどの傷病にともなう身体の機能障害で、政令により定められた障害)になった場合、一定の要件を満たせば障害基礎年金が支給されます。

※ただし年金受給者を除きます。

障害基礎年金を受けるための要件

- ①国民年金に加入している間に、初診日(病気やケガで初めて医師の診療を受けた日)があること。
- ※20歳未満(本人の所得制限あり)や、60歳以上65歳未満(年金制度に加入していない期間)で、日本国内に住んでいる間に初診日がある場合も含まれます。
- ※老齢基礎年金の繰り上げ支給を受けている方は、該当しない場合があります。
- ②障害認定日に政令で定められている障害等級表の1級または2級の障害の状態になっていること(身体障害者手帳の認定とは異なります)
- ※障害認定日とは、原則として病気やケガにより、初診日から1年6か月を経過した日、またはそれ以前に症状の固定した日をいいます。

③初診日の前日において、次のいずれかの保険料納付要件を満たしていること。

- (1)初診日のある月の前々月までの国民年金加入期間のうち3分の2以上の期間について、保険料が納付または免除されている
- (2)初診日において65歳未満であり、初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の未納期間がない

障害基礎年金の年金額(平成29年度の額)

- 1級障害…974,125円
- 2級障害…779,300円

※障害基礎年金の受給者によって生計を維持されている子(18歳に達した年度末まで、障害のある子は20歳未満)がいる場合は以下の額が加算されます。

- 1人目・2人目の子…1人につき224,300円
- 3人目以降の子…1人につき74,800円